

班長、あなたへの資料として

新しく班長になつた君達は、まず、班長という特權的な地位についてのではなくて、班長として、班のスカウトに模範を示さねばならないこと、そして、列車の機関車の様にスカウトという客車々台を引っ張つて行かねばなりません。大変な重い役務についてのです。といつても、君一人でどんなにきばつても指導は出来ません。大切なことは、

(1) 指導の分担をする。 班のスカウトの中には、繩結びの上手なもの、手旗の上手なもの、等々あります。そのスカウトに指導の分担をしてもらうのです。

(2) には、班長としての目標をもつことです。 そのことは隊の中で一番の班にするということです、

(3) 班のスカウトの1人1人をよく理解することです

(4) そして、君自身がよいスカウトになることです。

君は班の代表者ですから、班長会議の時には、班の意考を正しく隊に伝へねばなりません。そのためには、班のスカウトは、何を望んでいるか？を知つて隊のプログラムに伝へねばなりません。

又、古いスカウトとも相談したり、隊長に相談したり、班長会議で班内の事等の問題点を出して相談したりして、立派なプログラムをつくります。いろいろとお話しすることはありますが、大切なことは、班長、あなたの熱意の如何にかゝっています。そのためには、次のことについておやりなさい。このことを、プロジェクトといいます。その時には、君の班に

に真のスカウティングをもたらすことが出来るのです。

スカウティングは、スカウト1人1人が持つてゐる能力を高めてゆくものであることを忘れてはなりません。その1人1人が自分を訓練して行くのです。そのためには3つの大切なことがあります。それは、

1班や隊の活動、奉仕活動、を活発にやることによつて班のチームワークをつくる。

2には、よい戸外人よい市民となる様に二級課目を学ぶ。

3には、スカウティングの理想と伝統について学び、それについて行動することに自分の最善をつくす様にやつて行くことです。

そこで班長、君に質問します。

君の班のスカウトは、

A 君を理解し、班の活動目標に、班の運営にも、班員は協力的ですか？

B 君は班のスカウトと仲がよく、お互になつとくして、班活動が行はれていますか？

C 君は班の進歩に、自信をもつて、実行していますか。

そして班長、君は

a 班のメンバーと協力し、また喜んで他の班のメンバーを援助していますか。

b 礼義正しく、他人の気持ちに思いやりがありますか。

c 班の指導の責任をはたしていますか。

d はじめて、公明な行動をしていますか。

e ソサエティなことが起きても、カンシャクはおこしませんか。

a. 自分さえよければいいと思つていますか。

b. 思いつきでことをしたり、独創的ですか。

c. 引き受けた責任は、はたしていますか。

d. 規則や規律をよく守っていますか。

よく自分で、自問自答しましよう。班長がワンマンであれば班のスカウトは君をたよりにして、なにもかも君まかせになつて、仲のよい円まんな班になりません。そして、班活動を立派にする自発活動が少くなつて、班活動の楽しさや、萬足感がなくなつて、班は自滅してしまいます。

それと反対に民主的だとすばらしく成長します。

それでは初級のことからやつてみましょう 以下次号

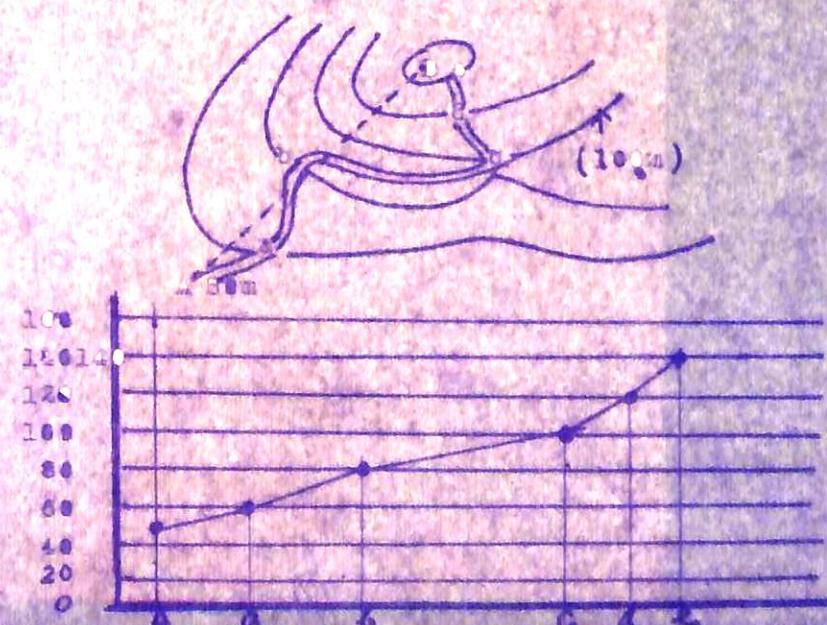
(班長資料)

初級スカウトの地図作業

1. 20 m の主曲線をを緑の色でたどる。
2. 次に 10 m の計曲線を茶色でたどる。
3. 5 m 以下は緑色に。
100 m 以上は薄茶色に、200 m, 300 m 以上と同色を塗り重ねてゆく。町は赤色 果樹園は紫 川は青色にて色別する。
4. 三角点の確認と水準点。独立標高点の確認。
5. 1キロ方眼の記入（座標は左下が○として数字を記入する）
6. 指示された2点間の距離を計る。
まず A→B 間の直線距離
次に A→C 間の曲線の距離
次に A→B 間は見通しが出来るかどうか
7. 指示された地点間の歩測（正確に）
8. 自分の現在位置の確認の練習。

◎註 50, 100 分ノ1の地図には、長さ4mの橋は記入され
はは2mの川ていなさい。

◎参考 2点間の曲線距離とグラフの取り方
(傾斜の横子が判然とする)



班長会議

1. 構成 班長、上級班長、隊員。
 - 上級班長がは要と認めた時次長を出席させることが出来る。
 - 記録は 当番班の次長が記録係として記録する。
 - 指導者は助言者として出席する

班長会議は班長訓練の1つの方針の場。

- 隊活動プログラム立案の場
年間スケジュールに従ってテーマを掘り下げて日時 方法の決議、隊集会、隊ハイク等のプログラムと任務を担当する隊の委任活動、賞賛、優勝班の決定等、教材の準備、諸種行事会員登録の決定等、....
- 班の運営

班集会、訓練の状況等各班の報告發表し意見の交換と討議

班費、隊費、班善行等....

班の訓練

- 善行と進歩の承認
善行と反省の報告
- 附加 - 謝罪が全部附され、出席名又は誰か一派は

班員の進歩計画の例

初級スカウトは二級の訓練に入る。
第一週は追跡 2キロ 30分と時間と距離が制限されて居る。次第に高次の追跡に移るが観察力の訓練の場である。動物の足跡を記号として使用する。班長は色々工夫する。指導上の目的示唆、注意を指導者より充々聞いて実施する。その後班会議を開き訓練する。班長はテストする。翌週はその模擬演じでの隊訓練がある。ハイクで行われる。その後訓練で及第が申し出される。

第三週はスカウトベースで距離と時間の割合の関連性訓練である。班長はG.B.P.でハイクコースの実地踏査して説明し、彼等にプランを立てさせる。

今月はどの班にも新入隊員が居るから班長は次長と協力分担して、充分G.B.P.で研究企画した線に従って班訓練を行なう。

スカウトサイン、礼法等の科目の訓練をする。出来は限りゲーム化し、ソングを通して行う。従ってG.B.P.は以上の訓練の研究や予習を中心となる。月末には新入隊員を主賓としたハイク。二級一級はお茶を拂かれてアリ

て奉仕する。又二級スカウトは開拓測量について訓練を受けたがそのプロジェクトの実施に就いて隊長より評価された。

スカウトの技能

1. 個人の行動がスカウト全体に及ぼす影響について話す。名誉について話す。
2. 天然資源について話す。何故保護が大切か
生木を切りたり、樹皮を剥がしたり、する事の害を皆で話し合う。
3. ハイクに行く前に户外で如何に行動するかを話す。
户外での火の扱い方を話す。
4. 結索の実際を示す。又その利用面を話しもあり。ロープの各部の名称も忘れずに。
5. 結び方を実演し、実際にやらせる。異った結索の利用を実演し競争する。
6. 結索ハイクに行く。その後架橋や信号塔の模型を作
7. 班の結索板を作る
8. 隊集会におけるスタンダの急結び方の戲を考へ練習する。
9. 簡單な救急法を演ずる。切傷 剣傷、自分の右手に繩帶する。肘もしてみる。片手のみで繩帶するゲームをする。
10. 緊急時に對し、医師、急救車、警察、病院へ連絡や呼び行く練習する。
11. 日本国民である限り、日本の象徴である口横について知り

尊敬するのは当然である。口横の意味、丁度正しい扱い方について教える。

12. 自由に口横を抽せる。正しいかどうかを見る。
口横をテブルの上に置いて囲みながら 白地の意味 日の丸の意味を説明する 班員に説明させるのもよい。
13. 口横の丁度等紙芝居スライド等にてカブの第達に見せる。
14. 口横の大、小の方の実演にて見せる。掲揚して見る。
君が代 この横は 清き風 名義にかけて、の歌の練習をする。
15. 自分の 身長と体重、その他 自分の身体の各部を測り、木の高さを計る。
体重あてゲームもよい。ロープの長さも測り 目盛つておく。
16. 次の集会の時 部屋の一部を測らせてくりして、その利用方法を話し合ひ。
17. 脈搏と体温を測り、スカウト手帳に記入して置く。
これが 体の状態で どう変化するか話す。
18. 身振信号を皆で見て見る 班独自の身振信号を作つて見る。
19. 口横の正しい掲げ方を練習して見る。

スカウト精神

1. "ちがい。" おきて、に就いて討論する。
班員が 自分の理解したものを皆に話す。
リーダーに決てもうつて話をしてもうり。
2. 班善行を計畫し それを実行する
班集会 又は 崇拜会 崇拜 或は儀式の時 おきてを使う
おきての歌を歌う。ちがい おきて のポスターを飾る
ちがい、おきて の精神に基いて自分の行動や行動について話す。
3. 近頃の新聞記事等に基いて 人々の生活の中にあるスカウトの姿について話し合ひ。
4. おきて の夫々を戲化する。それを隊集会の班のスタンプとして演す。班善行ハイクを行ひ。
5. スカウト章の『そなえよつね』を班員に示す。モードに就いて話し合ひ。
6. 班長の模範と班善行を通して 班員の生活についてスカウト精神を漸次身に浸み込ませ
家庭、学校、寺、等における班善行の様子を現出す。
何が出来たかを計畫する。定期的にやつて見る。

二級スカウト

(KA)
No. 6

班長の指導による二級スカウトにする為のプロジェクト

班長、長い間君の班のスカウトを初級に止まらせるべきではありません。それは君の熱意の如何によります。立派なスカウトにする為に下記のプロジェクトを展開して行きなさい。又外活動でこれ等のことをして行く時君の班に真のスカウティングをもたらすことが出来るのです。まずは最初に忘れてならないことは

『スカウティングは 1人1人の個人の持つ能力を高めること』だとと言うことを。

これ等のプロジェクトも結局はその個人の 自己訓練 を历ますものでなければなりません。言ひまでもありませんこのプロジェクトで 3つの大切な部門があります

その第1回

班や隊の活動、奉仕活動も活発にやり、学校、家庭、社会、寺院、に対し助かれ 又自分で計画することによって、スカウトのチームワークを示すことです。

第2回

より外人 より市民となり得るよりスカウト技能を学ぶことです。2級スカウトの課目はその技術はよりハイカーを作るものが大部分です。

(KA)
No. 7

第3回 スカウティングの伝統と理想について学び且つ、それへ従って行動すること、自分の最善をつくすよりスカウト精神を展開して行くことです。

サア!! 班長!! 君の班のメンバー達は全部2級にされます。そして君の目標、即ち班員のすべてを一人前のスカウト、1級スカウトにするといふことが、達成されつあります。

刃物の使い方

正しい刃物の使い方を知ることは よいハイカーの必須條件です。

- 1 色々の刃物を隊より借りて、班集会の時展示しておく。そしてアックスマンシップについて話をす。
- 2 班費で斧や 錐金 破石、ヤスリ 等を買ひ。
- 3 大工さんがその道の人には、刃物の研ぎ方を教えてもらう。ナイフ、斧等の正しい使用法について話し合ひ。出来れば繪カード等を作成してつくる。
- 4 刃物の携行 取扱について、よく理解する。
- 5 刃物を使ってチフリグ、トランポル等の工作をつくす。
- 6 丸太の早かり競争や火づくりの実験にて実施して見る。

火作り、ハイナス人は、その必要に応じて火作りを素早くする。

- 1 ピラミット様式の火の起し方を実演する。
- 2 薪に就いて研究する 実物を集めて 樹の種類で火起の早い遅い、長持する、その他特徴等、又はくらの研究をする。
- 3 火作りの事前の準備、注意の頂の研究と説明する
 ①色々の火の作り方を実施して見る。ピラミット、イティヤン、反射式 その他
 2.3. は絵カードにする。
- 4 雨の日の火起しを学び 湯わろし 火起しゲームをする
- 5 廉さつによる火起しを原始的火起の研究をする。
- 6 跡化末について

ハイク料理

1. 飯盒の正しい使い方を教える
 献立の立て方を並び誰が一番よいがやつて見る。
- 2 料理自慢のお母さんから色々と料理を教えてもらう。
3. 屋外でフライパンで野菜や肉や玉子を利用した料理を作つて見る。

- 4 料理の跡化末(クリンアップ)の仕方を実演する。
- 5 フェスト スバーを作つて見る 又焼リングフヰ、ホットケキ等のおやつを作つて見る。
- 6 料理のエクールをする。
- 7 片貝を使は無い料理、(アルミ竹.)を実験する。

健康衛生

- 1 Scouting for Boys の 18 病害を輪読しこれに基づいて健康を保つ為 何が大切かを書いて提出させそして討論会を開く。
- 2 日赤の救急本や班の救急箱を備える。
- 3 ハイク、集会等で假想患者を作り身位をし、何故この人があつたか 推理して話したり。
- 4 ネフチ等スカウト用品が救急処置にどんな處に利用出来るかが話し合ひ。
- 5 日射熱の予防法で何か大切な話もあり各自も実験する。
- 6 色々の製造組合を作り
- 7 医師に連絡すれば、どの様に手際よくすむかの研究と実験。
- 8 Scouting for Boys の 17 痘を疣。

通信 各模の原画の練習 各模信号に就いて説明する。次長と実際に交信して見せる。

- 1 ハシの原画で出来方を教す。
- 2 ハシの「覚える(ジョンブランの歌、
はねはすのよへ)
- 3 交信について実演す。原画の大切なことを更に説明する。
- 4 開催の交信をする。次の集会で各模で交信の実験をする。
- 5 端内で彼此の信号について説明する。カードにする。

開拓

- 1 登録簿の結びの特徴と用途を絵カードにする。
- 2 ハーピングカミニテストをする。
- 3 色紙を索端止めをする。
- 4 初級2級の各種簿を本店で見て使う。

節約と貯金

人生において節約と貯金は最も重要なことである。貯金は儲かるのではなく、それが經濟的ではあるのか、又どうすればも詰し合う

- 2 スカウトは貯蓄であるとはビをいつこどが詰し合う。
- 3 計画貯金をする。

スカウト精神

- 1 スカウトのおきて、ちがいに基いての生活はスカウトの最も大切な点である。
- 2 その理想と伝統に基いて行動すること。更に今までより以上に、更にその意味を理解する様につめる。それも実行によって深め理解すると。
- 3 遊戯の時等はよい機会。君の行動の模範は班員にあたる影響は非常に大きいのです。これは班長として忘れてはなりません。その範を示すことによって班員に理解させたい。
- 4 この問題の指導は非常に難しい。しかし君の模範は君の精神と班精神はスカウト精神を養う上に非常に役立つでしょう。
- 5 □全体は個人の為に個人は全体の為に□とは非常に大切なことです。

又スカウトは家庭、寺、学校、社会と1つになって生きていくことを理解せねばなりません

テストハイク

さあ残すはテストハイクのみです。今まで学んだもの、スカウトチームワーク技能精神これを全部發揮してテストハイクに望みなさい。

- 1 まず 距離は短くとも 内容の豊かなもの 漸次10キロに近づけて行く。
- 2 どんなハイクでも、正しく報告書を書かせよ。
- 3 報告書のコンテストを行り 一番いいのを班記録に
- 4 各々のハイクを経験させよ
- 5 最後に彼を历さん 勇気づけて テストを受けよ

一級スカウト

B-P. は一級スカウトで1人分であると
初级は先輩の指導を受け

2級は自らの手は自分で出来よ。でも3人1人あ
では無い。他人の世話を出来て1人あ

凡そ1級に掛けるものは 自らでそれ等のプロジェクトを教
押し進めて行くものです だから1級には先輩の手は記
いません 口で簡単に答へられるもんでも 異外で実
践にやって見なさい。

テストハイク

さあ残すはテストハイクのみです。今まで学んだもの、スカウトチームワーク技能精神これを全部發揮してテストハイクに望みなさい。

- 1 まず 距離は短くとも 内容の豊かなもの 漸次10キロに近づけて行く。
- 2 どんなハイクでも、正しく報告書を書かせよ。
- 3 報告書のコンテストを行り 一番いいのを班記録に
- 4 各々のハイクを経験させよ
- 5 最後に彼を历さん 勇気づけて テストを受けよ

一級スカウト

B-P. は一級スカウトで1人分であると
初级は先輩の指導を受け

2級は自らの手は自分で出来よ。でも3人1人あ
では無い。他人の世話を出来て1人あ

凡そ1級に掛けるものは 自らでそれ等のプロジェクトを教
押し進めて行くものです だから1級には先輩の手は記
いません 口で簡単に答へられるもんでも 異外で実
践にやって見なさい。